

神のみこころ#3:神のみこころが地で行なわれるために

祈る 6/8-14 OL全文と御言葉は『朝毎の食物』を使って下さい

Summary: I. 神はあらゆる事に対してみこころを持っていますが、独立して行動することはありません。そうではなく、神が願っているのは、神が何かを行なう前に、地上での人の意志が神のみこころ(意志)に呼応することです。**A.** 宇宙には、三つの意志があります。すなわち、神の意志(みこころ)、サタンの意志、人の意志です。神が願っているのは、人の意志が神に結び付けられ、神と一になり、それによって人が神のみこころの大いなる喜びのために、祈りの中で神の意志(みこころ)を神に対して表現し、呼応し返すことです。**B.** 神は独立して行動することはありません。また神は独りでご自身のみこころを達成することはありません。そうではなく、神の民が神に同意し、神と一になるときはじめて、神はご自身のみこころを達成します:神はご自身の求める事を、ひとりで行なうことはできません。神はそれを、召会の協力によってのみ行ないます。神は、召会を通してご自身のみこころを達成します/いつであれ神の民が自分の意志を神のみこころと調和させるとき、神のみこころは天で行なわれているように、地でも行なわれます。

II. 神の意図は、神と結合した信者たちの祈りを通して、神のみこころを達成することです。**A.** 神が地上で行動してご自身のみこころを達成する前に、神の民が祈らなければなりません。**B.** 神が最も喜ぶ祈りは、神のみこころの達成を求める祈りです。**C.** 神が願うのは、私たちが神と共に働いて、神のみこころを達成することです。神と共に働く方法は、祈ることです:祈りの目的は、私たちが神のみこころと一になり、それによって神が地上で働いて、ご自身の定められた御旨を成就することができるようになることです/神のみこころの達成を求める祈りは、私たちが神に行なって欲しい事を達成して下さるようにと神に求めることではなく、神ご自身が行ないたい事を神に求めることです。そのような祈りは、地上における神のみこころの出口です。**D.** 神のみこころが地で行なわれるための祈りは、四つの段階から成っています:神は、ご自身のみこころにしたがって何かを行なうことを意図します/神は私たちに、その霊を通してご自身のみこころを啓示して、私たちにご自身のみこころを知らせます/私たちは祈りを通して、神のみこころを神へと戻し、呼応し返します/神はご自身のみこころにしたがって、ご自身の働きを達成します。

E. 神が必要とするのは、私たちが自分の復活した意志を用いて、私たちの霊を活用して、神の神聖なみこころにしたがって祈ることです。それは、キリストが私たちにによって現され、享受されるためであり、からだの生活が私たちによって実行されるためであり、キリストのからだ¹が私たちを通して建造されるためです:真の祈りの人とは、自分の願いが完全に神の願いとブレンディングされていて、自分の思想が完全に神の思想と一になっている人です。彼は、神の願いが刻み込まれている人であり、自分の心が神の心の複製である啓示の人です/私たちは祈りの中で主に来るとき、その霊に私たちの願いを主の願いとミングリングしていただき、私たちの思想を主の思想の中へともたらしていただき、主の願いと思想を私たちの中へと刻み込んでいただく必要が

あります。その時、私たちが神の内側の願いをもって神に対して発する祈りは、神にとって尊く、重みがあり、価値のあるものとなり、サタンに損失を被らせます。**III.** 神のみこころが地で行なわれるための効果ある祈りは、神の願いと意図との表現であり、私たちが主の中に住み、また主の言葉が私たちの中に住んだ結果です:**A.** 祈りとは、神の心の願いが私たちを経過して、神へと戻ることです:私たちの祈りにおける願いは、私たちを起源とするのではなく、神を起源としており、神が願っている事の表現です/神の願いと意図は、その霊を通して私たちの中へと油塗られ、こうしてそれは私たちの願いと意図になります。そして私たちはそれを祈りの中で神へと言い表します/ですから、私たちの祈りとは、神の願いと意図が、神から出て来て、私たちを経過し、神へと戻ることです。**B.** すべて優勢な祈りは、すなわち、神の御前で効力あるものと勘定されることのできる祈りは、私たちが主の中に住み、また主の言葉を私たちの中に住ませた結果です:私たちが主の中に住み、また主の言葉が私たちの中に住むとき、私たちは神の感覚に触れ、神の願いを理解します/私たちは神の感覚に触れて、神の意図を理解した後、私たちの中の神の言葉から出て来る神の願いを、自然に持つようになります/神の願いは私たちの願いとなり、神の求めているものは私たちの求めているものとなり、そして私たちはこの願いにしたがって祈るようになります/主はこのような祈りに答えてくださいます。こうして、神のみこころは、「天で行なわれているように、地でも行なわれます」。

召会のお知らせと交わり

- 関西ネットブレンディング集会: 6/6(土)10:00-12:00@魚崎**で集会は行われ、祝福されました。
- 緊急事態宣言後の召会生活:**
 - 24のバイタルグループで緊密な交わりを持ち、主日集会を含む召会生活を実行します。
 - 「緊」の意味は「固く引き締まっている」、「物事が差し迫っている」です。「密」の意味は、「細かく行き届く」です。
 - 緊密な交わりとは、細かい必要にすぐに応じ、供給が細かく行き届くグループです。小さな群れの中で、全員が機能することが期待できます。
 - 全員が機能するため、新人の機能を促し成就します。詩歌導き、預言、パンさき奉仕、福音、牧養等。小さい群れなので福音友人、新人も参加しやすいです。
- 召会の福音と牧養の枠組み:**

召会の最大の使命は福音です。

 - 姉妹集会(木、10-12)の後半は福音と牧養 @本山&六甲
 - 木曜日(10-12)@本山(1,3週)/魚崎(2,4,5週)&六甲(1,3週)/三宮(2,4,5週)
 - 土曜、主日は各地のスケジュールに従う
- 家庭集会:**6種類の新人(福音友人、新しく救われた人、来られなくなった人、キリスト教の追い求める信者、引越して来たばかりの人、家族のメンバー)と毎週15~30分を費やし、彼らと牧養材料96題などを共に享受し神性の養いを提供しながら、人性の中でも育んでください。

Crucial Point(1):自分の自由意志に手綱をつけて訓練して自分の意志を神の意志に結合させる

OL1:宇宙には、三つの意志があります。すなわち、神の意志(みこころ)、サタンの意志、人の意志です。神が願っているのは、人の意志が神に結び付けられ、神と一になり、それによって人が神のみこころの大なる喜びのために、祈りの中で神の意志(みこころ)を神に対して表現し、呼応し返すことです。

OL2:神は独立して行動することはありません。また神は独りでご自身のみこころを達成することはありません。そうではなく、神の民が神に同意し、神と一になるときはじめて、神はご自身のみこころを達成します。

人は、なぜ神がすぐにサタンを滅ぼさないのか疑問に思います。しかし、神はこのようにはなさいません。神は人が神と結び付いて、サタンを対処することを願っておられます。神には神の意志があり、サタンにはサタンの意志があり、人にも人の意志があります。神が願っているのは、人の意志が神に結び付けられることです。神は独りでサタンを滅ぼすことを願われません。私たちは完全にはわかりませんが、神がこのようにするのを願われることを知っています。神は独りで行動することを願われません。神は、人が神に協力するのを願っておられます。これが地上での召会の責任です。

神は何かを行なうために、まず聖霊を通してご自身のみこころを私たちの内側に置かれます。私たちがそれを祈りの中で呼応させた後はじめて、神はそれを達成されます。神はこのような手続きを通して活動されます。…神は、ご自身と一であって、ご自身に呼応する意志を必要とされます。もし神が私たちなしにあらゆる事をなさるなら、人がここにいる必要はありませんし、私たちが神の意志を知る必要もありません。しかし、神はご自身の意志のあらゆる部分を遂行するために、私たちの意志と神の意志が一になることを願っておられます。

創世記 2 章によれば、神は人を創造した時、人に自由意志を与えられました。…人の意志と神の意志が一でないときはいつでも、神は制限されます。

神は進んで時間の中で制限されます。なぜなら神は、第二の永遠において調和した意志を得ることを願われるからです。神は、人の自由意志と神の意志とが調和することを願われます。これは神にとって栄光です。…神は、ご自身が創造した人がなすがままに動かされる一冊の本のようであることを願われません。神は人が神に完全に服従することを願われるにしても、神はまた人に自由意志を与えられました。神の意図は、人の自由意志が神に服従するのを選択することです。このことは神にとって栄光です！…未来の永遠において、人には依然として自由意志がありますが、それは神の側に立っているでしょう。人は依然として神に反対する能力がありますが、神に反対しません。ハレルヤ！…この意志の調和は、神にとって栄光です！

適用:新人及び青少年・大学生編

宇宙には神の意志、神に反逆するサタンの意志、その間に人の意志があります。人の意志は最終的

に神の意志、あるいはサタンの意志のどちらかにつながります。あなたは若い時に自分のやりたいようにしたいと考えるかもしれません。神はあなたに自由意志を与えており、あなたの意志を尊重しています。しかしどうか理解してください。最終的に人の意志は神、あるいはサタンから独立し続けることはできません。どちらかの意志に結び付くのです。

ローマ8:5 なぜなら、肉にしたがっている者は、肉の事柄を思い、霊にしたがっている者は、その霊の事柄を思うからです。6 肉に付けた思いは死ですが、霊に付けた思いは命と平安です。7 なぜなら、肉に付けた思いは神に敵対するからです。それは神の律法に服従しないし、服従することもできないのです。

あなたが自由を主張している時、あなたの自由意志を使って神を選んでいるのか、それともサタンを選んでいるのかに注意してください。あなたは自分の意志を選んでおり、神でもサタンでもないと言うことはできないのです。モーセはあなたの前に命と死、祝福とのろいを置いたと言いました。言い換えると、あなたは神の意志につながり命と祝福を得るか、サタンの意志とつながり死とのろいを受けるかのどちらかの二択です。決して三択ではありません。

例えばあなたがどういう場面であれ、主の御名を呼びたくない、主に祈りたくない、兄弟姉妹と交わりたくないと感じるのは、自分の意志がサタンを選択している、あるいは選択しつつあることの赤信号または黄色信号です。あなたは直ちに立ち止まって、「私は今主の御名を呼びたくないのですが、何か自分の歩みが間違っているようにも感じますので、自分の意志に命令して主の御名を静かに何度も呼び求めてみます」と祈るなら、あなたはますます主の御名を呼び求めることができ、また祈ることができるでしょう。覚えてください、サタンはあなたに正直に語るのではなく、だます方法であなたに語りかけてきます。サタンはあなたよりはるかにずるがしこいのです。サタンに敵対するためキリストと召会に頼る以外に方法はないのです。主の御名を呼びたくない、あるいは兄弟姉妹と交わりたくないというあなたの感覚は実はあなたの感覚ではなくサタンの意志に影響されたあなたの意志です。

主の御名を呼びたくない、あるいは兄弟姉妹と交わりたくないという感覚について、それが大きくなるまで放っておかないでください。そのような小さな感覚がある時に立ち止まって、主の御名を呼ぶことを訓練してください。あなたは自分の自由意志を訓練してこのことを行う必要があります。馬には手綱が必要であるように、あなたの自由意志にも手綱が必要です。そうでないと危険な所に行ってしまうからです。頑固な意志のままでは将来、柔軟に変化に対応し仕事をしたり主に仕えたりすることはできなくなります。あなたが若い時から自由意志に手綱を付けて命令することはとても重要です。

祈り:「おお主イエスよ、私に自由意志が与えられていることを感謝します。私が自由意志を使って、神の意志と結合し、思いを霊に付けて命と祝福を選択することができますように。自由意志と思いに手綱を付けて、適切にコントロールすることを学びます」。

**Crucial Point(2):神のみこころを祈り出すために、
心の各部分が神に開かれている必要がある**

OL1:神の意図は、神と結合した信者たちの祈りを通して、神のみこころを達成することです。

OL2:神が最も喜ぶ祈りは、神のみこころの達成を求める祈りです。

OL3:神が願うのは、私たちが神と共に働いて、神のみこころを達成することです。神と共に働く方法は、祈ることです。

どのようにして召会は天のみこころを地上にもたらすのでしょうか？ それは地上の祈りによります。祈りは、ある人が思っているように小さな、取るに足りないものではありません。それは不必要なものではありません。祈りは一つの働きです。祈りは、召会が神に対して、「神よ、私たちはあなたのみこころを求めます」と言うことです。祈りは、召会が神の心を知って、口を開いて神の心の中にあるものを求めることです。もし召会がこのことを行なわないなら、召会は地上であり役に立たないでしょう。

神のみこころを遂行する第一歩は、神のみこころを祈り出し、私たちの祈りを通して神のみこころを発することです。このことから、私たちは祈りが働きであることを見ます。この働き以上に重要な働きはありません。なぜなら、祈りは神のみこころを語り、神のみこころを達成することであるからです。…自分の意志を起源とする祈りは何であれ役に立たない祈りです。神のみこころにしたがった祈りとは、神を起源とするものです。神は聖霊を通して神のみこころを私たちに伝達し、それから私たちが祈りを通して同じ思想を神に戻します。神のこころにしたがった祈りは、神のみこころを開始点とします。人は単に伝達し、応答する器官にすぎません。私たち自身を起源とする祈りには霊的な価値がありません。

神に同意して祈ることは、他のどんなことよりも重要です。彼は、彼の子どもたちが彼に同意する事柄においてのみ、働くことができます。祈りがない所では、彼の民の意志が彼と結合していない所では、彼は進んで働かれません。この意志の結合が、真の祈りです。祈りに対する答えを得ることが、祈りの最高の目標ではありません。祈りの目的は、私たちが神のみこころと一になり、それによって「神」が働くことができるということです。私たちの意志が神と一になるとき、たとえ私たちがときどき間違ったことを求め、私たちの祈りが答えられないとしても、神はなおも益を受けられます。なぜなら、私たちが彼に同意した結果として、彼は働くことができるからです。

すべての価値ある祈りは、一種の戻すことです。もし私たちの祈りがただ私たちの計画や望みを成し遂げることであれば、それは霊的な領域において全く価値がありません。神によって開始され、神が開始したものに呼応する祈りだけに、価値があります。神の働きは祈りによって支配されます。神は進んで多くの事をなされますが、神の民が祈らないとき、神はそれらを行なわれません。神は、人が同意するのを待って、はじめてそれらを行なわれます。これは神の働きの大きな原則であり、それはまた聖書における最も重要な原則のうちの一つです。

適用:奉仕者編

神と共に働く人は、心が神に開かれた人でなければなりません。心は霊の中の良心と魂の思い、意志、感情から成っています。良心が透明であるため、あなたは自分の罪を告白し、御子イエスの血を適用する必要があります。コロナウイルスに感染しないため、度々手洗いとアルコール液による消毒が勧められています。同様にサタンの子の罪のウイルスに感染して良心が曇らないために、天的アルコール液である御子イエスの血を毎日度々適用してください。

また思いが神に対して開かれるために、あなたの思いを霊に付けてください。思いに自由にやらせ過ぎると思いが不安定になります。思いを霊に付ける時、霊の中の神聖な思いがあなたの思いに広がり、あなたは神聖な事柄に関する理解力や霊的な価値観を持つことができます。多くの奉仕者は自分の価値観に従って奉仕しています。自分の古い価値観によれば、「自分の感覚に従って良いことを行い、人に良い人であると思われたい」と考えています。しかしこのことはあなたの古い人を喜ばせますが、決して神を喜ばせることはできません。あなたは思いの霊の中で更新された思いを持たなければ、正しい奉仕をすることができません。あなたの古い価値観が主によって取り壊されなければ、あなたは主と同労することはできません。

意志についていえば、主に仕える人は柔軟で強い意志を持つ必要があります。天然の人の意志は頑固でもろいです。意志が頑固でなく柔軟であるため、あなたは主に照らされた時、すぐに悔い改める、すなわち方向転換することを訓練してください。このような悔い改め、方向転換は、照らされたらすぐに行わなければなりません。照らされた後、言い訳を言ったりしていると結局悔い改めることができなくなってしまいます。会社での人事が主催するトレーニングでは、「気づき」が重要であり、「気づき」があればすぐに再考すべきであると指導されます。主はあなたの内側のあらゆる暗闇を照らし、暴露します。それに気づいたらすぐに方向転換してください。このことであなたは主のあわれみを求め、柔軟な意志をもって主に従っていくことを学ぶべきです。

新約聖書の奉仕者に対する要求は、「開いている器」です。あなたは心の各部分が完全に主に開いている必要があります。そしてあなたは神のみこころを認識し、みこころに同意し、みこころに従って祈る人にならなければなりません。このような神から出てきて神に戻る祈りにより、あなたは造り変えられつつあり、神に役立つ人になりつつあるのです。

ローマ8:27 心を探る方は、その霊の思いが何であるかを知っておられます。なぜなら、彼は神にしたがって、聖徒たちのためにとりなしてくださるからです。**祈り:**「おお主イエスよ、神のみこころを理解するために、私の内側を探り、私が古い価値観に従って奉仕していることを気づかせてください。主に照らされたらすぐに悔い改め、方向転換することを訓練します。それは私が神に開かれた器となり、みこころに従って祈り、神と共に同労するためです。アーメン！」

Crucial Point(3):私たちが自分の復活した意志を用いて、私たちの霊を活用して、神の神聖なみこころにしたがって祈り、時代を転換させる必要がある

OL1: 私たちは祈りの中で主に来るとき、その霊に私たちの願いを主の願いとミングリングしていただき、私たちの思想を主の思想の中へともたらしていただき、主の願いと思想を私たちの中へと刻み込んでいただく必要があります。その時、私たちが神の内側の願いをもって神に対して発する祈りは、神にとって尊く、重みがあり、価値のあるものとなり、サタンに損失を被らせませす。

OL2: 神のみこころが地で行なわれるための効果ある祈りは、神の願いと意図との表現であり、私たちが主の中に住み、また主の言葉が私たちの中に住んだ結果です。

ダニエルは神の思想に結び付きました。すなわち彼は神の願いとみこころに触れ、それらがダニエルの心の願いとなりました。…ダニエルがこれらの願いにしたがって祈り、これらの願いのゆえに叫び、うめいた時、それらは神の願いとなりました。私たちはこのような祈り、すなわち神の心に触れる祈りをしなければなりません。…私たちは神の霊に、神の心の中へともたらしていただくべきです。私たちは時間を費やしてこの学課を学ぶべきです。私たちが最初にこのように祈り始めるとき、多くを言ったり、考えたりする必要はありません。私たちの心は静まり、平穩であるべきです。私たちは、自分が遭遇した事柄を神の臨在の中へともたらして、それらを考慮することもできますし、あるいはこれらの事柄を忘れて、ただ神の言葉を思い巡らすこともできます。私たちは神の臨在の中にとどまり、私たちの霊の中で神に触れ、霊の中で神に私たちに触れていただくこともできます。実は、私たちは神に触れに行く必要はないのです。私たちはただ神を待ち望むことができます。私たちはこのようにして神を待ち望むとき、何かを知り、何かを得ます。そのとき、私たちは神の願いに触れます。…このようにして、私たちの願いは神の願いとミングリングされ、私たちの思想は神の思想と一になります。このことに基づいて、私たちは神に祈ることができます。

ヨハネ15:7 あなたがたが私の中に住んでおり、私の言葉があなたがたの中に住んでいるなら、何でも望むものを求めなさい。そうすれば、それはあなたがたにかなえられる。

ここでの**第一の要点**は、「あなたがたが私の中に住んでおり」です。**第二**は、「私の言葉があなたがたの中に住んでいる」です。4節と5節は、私たちが主の中に住むことと、主が私たちの中に住まわれることについて語ります。しかし、7節で「私」は「私の言葉」に変わっています。それは「あなたがたが私の中に住んでおり、私の言葉があなたがたの中に住んでいる」のようになります。「私」が「私の言葉」に変えられていることが意味するのは、私にはあなたがたに説明したいことがあるということです。これは次の例証によって明確にされるでしょう。もし私があなたの家に行くなら、まず私という人がそこに行くでしょう。次に私はそこにいてしばらくすると、私の訪問の意図

を語って明らかにするでしょう。このゆえに、ここで、「私の言葉があなたがたの中に住んでいる」と言うとき、これは一歩前進しています。**第三**に、それは「何でも望むものを」と言っています。主が私たちの中で語りかけられるので、私たちは何かを願い始めます。そしてこの願いは主の言葉から生じるものです。**第四**に、それは「求めなさい。…それはあなたがたにかなえられる」と言っています。…この求めることは通常の祈りではありません。それは特別な祈りです。…この求めることは神によって答えられるでしょう。

適用: 在職青年・大学院生編

ダニエルは神の御言葉を祈り、神の思想に結び付いた人でした。ダニエルは捕囚の身でバビロンに移されましたが、バビロンの大臣や大守の間で際立って優れていました。それは彼の中に優れた霊があったからです。

若いビジネス・パーソンや大学院生は、自分の霊を訓練し、神のみこころについて時間を費やして祈ってください。祈る時、すべての事を忘れて神の臨在の中で、御言葉の中の神のみこころについて祈りながら考慮してください。また自分が遭遇した環境、例えば今であればコロナウイルスのパンデミックと緊急事態宣言及び緊急事態宣言の解除などを主の臨在にもたらし、人類歴史の背後の神聖な歴史の動きを見抜く必要があります。このように神のみこころを霊の中で祈り、理解する人は、優れた霊を持った人です。これらの人は神のみこころを祈りだし、神が時代を転換するために用いることのできる人です。また同時に王にとっても極めて有用な人です。ですからみこころについて祈る人は、会社にとっても極めて優れた人であることができることをあなたは認識してください。決して召会生活の中で神のみこころを認識し祈ることとビジネス・ライフを切り離して考えるはいけません。まずみこころを認識し、みこころが実現するために祈るビジネス・パーソンになってください。彼は命の危険を冒しても、神のみこころを祈り、結局ライオンの洞穴に投げ込まれました。しかし神は彼を守り、ビジネスにおいても更に高く上げられ、栄えました。

更にもっとも重要なことは、ダニエルの祈りにより、神は捕囚の時代を宮と都の再建の時代に転換することができ、みこころが地上で遂行されました。ダニエルはビジネス・パーソンと研究者の良い模範です。

ダニエル1:20 王が彼ら(ダニエルと3人の仲間)に尋ねる知恵と理解のあらゆる事で、彼らは国中のどの魔術師、呪文師よりも十倍もまさっていることがわかった。…6:3 このダニエルは、大臣や大守の間で際立って優れていた。それは、彼の中に優れた霊があったからである。王は彼を全国の上に立てて治めさせようと考えた。

祈り:「おお主イエスよ、ダニエルはビジネス・パーソンと研究者の卓越した模範です。この模範のゆえに主に感謝します。主の臨在の中で、主のみこころについてよく考慮して祈り、優れた霊を持つ人とならせてください。ダニエルのように時代を転換させるために、神と協力して祈ります。私の家族とビジネスも覚えてください。アーメン!」